

事業	項目	評価内容	総評
1 施設の管理運営・貸出業務	(1) 施設の目的に沿った管理運営	稼働率（昼夜・平日休日別、一般以外の利用率）、分析状況	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で閉館時間の短縮や各室の定員縮小等があり、各諸室とも稼働率の目標は下回ったが、令和3年10月からは平常時の運用に戻し、徐々に稼働率が上がってきている。検温や消毒等、感染予防対策を講じながら、安心して利用いただける環境を整えている。</p> <p>周知・広報については、ウェブサイトのレイアウトを刷新するとともに、課題となっていた施設利用予約システムの導入に向けシステム構築を進めた。引き続き、利用率向上に向けて工夫した広報の取組を期待したい。</p> <p>建物・設備等の管理については、定期点検を実施している他、経年劣化により故障した設備の修繕や、雨漏りの原因調査等を速やかに、かつ適切に対応した。</p> <p>建物の老朽化や大雨災害等によるリスクが高まる中で、引き続き、専門業者や市と連携しながら、計画的に施設保全を実施されたい。</p> <p>利用者からの意見等については、引き続き必要に応じて対応を検討し、運営の改善に活かすことを期待する。</p> <p>職員体制については適切に配置し、研修計画に基づき人材育成を行っている。</p>
		周知・広報、利用率向上の取組	
	(2) 建物・設備等の管理	執行額、修繕及び物品更新の計画的な実施状況	
		清掃・警備含む保守管理での工夫	
	(3) 利用者ニーズの把握、苦情対応	アンケート結果、ニーズ把握のための取組	
把握したニーズに基づく改善・取組内容			
(4) 職員体制・育成	適切な職員配置、必要な能力がある職員の配置		
2 ボランティア支援等	(1) 情報収集・提供	収集・提供状況（数値指標） 情報収集等の手法・取組・工夫したこと	<p>ボランティア活動に関する情報提供について、HPやFacebookを用い、情報提供に努めている。</p> <p>各区ボランティアセンターを対象としたボランティア担当者会議では、各区で寄せられる相談について情報共有や意見交換が行われている。</p> <p>今後は、市域のボランティアセンターとしての特徴を活かした取組の充実が求められる。</p>
	(2) 相談	相談の件数・内容・相談者 相談を受けての対応（次につながる何をしたか）	
	(3) 区域を限定しない、市域を対象とする取組	市内1か所のセンターとしての取組で何をしたか、どのような成果を上げたか	

令和3年度社会福祉センター事業実績評価シート

事業	項目	評価内容	総評
3 場を生かした取組	(1) 場を生かした取組の実施 (例) 市域団体への支援、会場利用者へのPR・啓発、交流の場の提供、福祉保健活動につなげる取組	実績、工夫したこと (福祉保健活動に関心を持つ市民を増やし、福祉活動等につなげるために実施した取組とその成果)	場を生かした取組については、市内の団体の情報共有の場を設け、活動促進を支援するなど、市域の施設としての活動を実施している。 また、日頃からの関係づくりやコーディネートのノウハウを活かし、企業を地域団体の活動に繋げるなど、地域貢献活動を促進する取組を行っている。コロナ禍により、直接対面して交流する活動が難しくなっている中、引き続き、企業の活動意欲継続の取組への工夫を期待する。 自主事業としては、ボランティアや市民活動団体のニーズを捉えながら助成金セミナーを開催するなど、団体を支援している。
	(2) 立地を生かした企業等との連携	実績 取組継続や企業ニーズをつなぐ「仕組み」づくり	
	(3) 自主事業の実施	実績（福祉活動等につながった事例）	
4 広域団体・中間支援組織との連携、ネットワークづくり	(1) 広域団体・中間支援組織との連携、ネットワークづくり	連携している団体名・団体数、連携団体との取組状況（連携によって支援した団体等の実績） ネットワークの構築状況、ネットワークを拡充・充実するための検討・取組状況	広域団体・中間支援組織との連携、ネットワークづくりについては、中間支援組織団体の意見交換会を継続して実施し、災害時に備えたネットワークの強化に努めている。 今後も引き続き、市域の施設としての役割を担い、広域団体・中間支援組織と連携した取組の実施を通じてネットワークづくりを期待する。
5 各区福祉保健活動拠点の支援	(1) 区域（区福祉保健活動拠点）の活動支援	区域のみでは困難な課題の検討状況や解決実績	コロナ禍において、各区福祉保健活動拠点の状況把握方法にも工夫が必要となる中で、オンライン会議を取り入れながら連絡会を行うなど、ボランティアコーディネートの支援に取り組んだ。 今後、各区福祉保健活動拠点へのヒアリングを通じて把握した課題に対し、効果的な取組を検討し、団体支援に繋げていく一層の工夫が期待される。
		各区拠点の連携により解決した事例（社福センターが実施した支援の内容）	
		その他、福祉保健活動拠点との連携、拠点への支援の実績	
	(2) 広域的、先駆的な団体や活動の育成	支援や育成の状況	
		支援や育成の結果、区へ展開した事業等の実績	
その他考慮すべき取組等			インターネットを活用した施設利用予約システムについて、令和4年度の導入に向けてシステムの構築を進めている。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言や県の通知等に基づき、社会情勢に応じた施設運営を迅速に行った。